

研修名	<b>専門課程 大規模土砂災害緊急調査（後期：継続監視期）</b> 〔平成23～25年度 大規模土砂災害緊急調査（後期）（平成23年度開始）〕					
目的・重点事項	<p>土砂災害防止法が改正され、平成23年5月1日から高度な技術を要する土砂災害については、国が緊急調査を実施することになった。本研修は、緊急調査のうち継続監視期における調査等を実施するための高度な専門知識や計測・監視技術に関する高度な砂防技術を修得させることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国が行う緊急調査の調査内容、実施方法に関する講義、計測・監視技術の修得等を行い、関連する高度な技術を修得</li> </ul>					
対象者	<p>国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局の技術系職員で、平成23年度以降の専門課程大規模土砂災害緊急調査（前期：初動期）研修に参加し、同（後期：継続監視期）研修に参加していない者、もしくは砂防に関する業務を担当し、緊急調査に関して基本的な知識があると認められる次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 整備局等の課長補佐、建設専門官、係長又はこれと同等の職にあると認められる者</li> <li>② 事務所の課長、出張所長又はこれと同等の職にあると認められる者</li> <li>③ ①②の者と同程度の能力を有すると認められる者</li> </ol>					
定員(人)	国土交通省	他省庁	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	24	1				25
研修期間	31.0時間 5日間			平成29年11月27日（月）～ 平成29年12月1日（金）		
カリキュラム内容 (予定時間)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 講義（14.5） <ol style="list-style-type: none"> <li>① 大規模土砂災害対策実施における現状と今後のあり方（1.5）</li> <li>② 継続監視期における緊急調査、緊急調査結果等の自治体等への説明に係る留意点、災害調査におけるロボット技術の活用等（6.0）</li> <li>③ 土石流氾濫シミュレーションの実習(2)等（7.0）</li> </ol> </li> <li>2. 討議（7.5） 緊急調査班別討議・全体討議</li> <li>3. 現地実習（7.0） 緊急調査における計測・監視技術、調査時の現地での安全確保に関する実習</li> <li>4. その他（2.0） 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</li> </ol> <p style="text-align: right;">計 31.0</p>					
前年度からの 主な変更点	・定員減（30人→25人）					
担当	建設部 環境安全技術研修官（TEL:042-321-0645）					
備考	テキスト代（予定）20,000円					